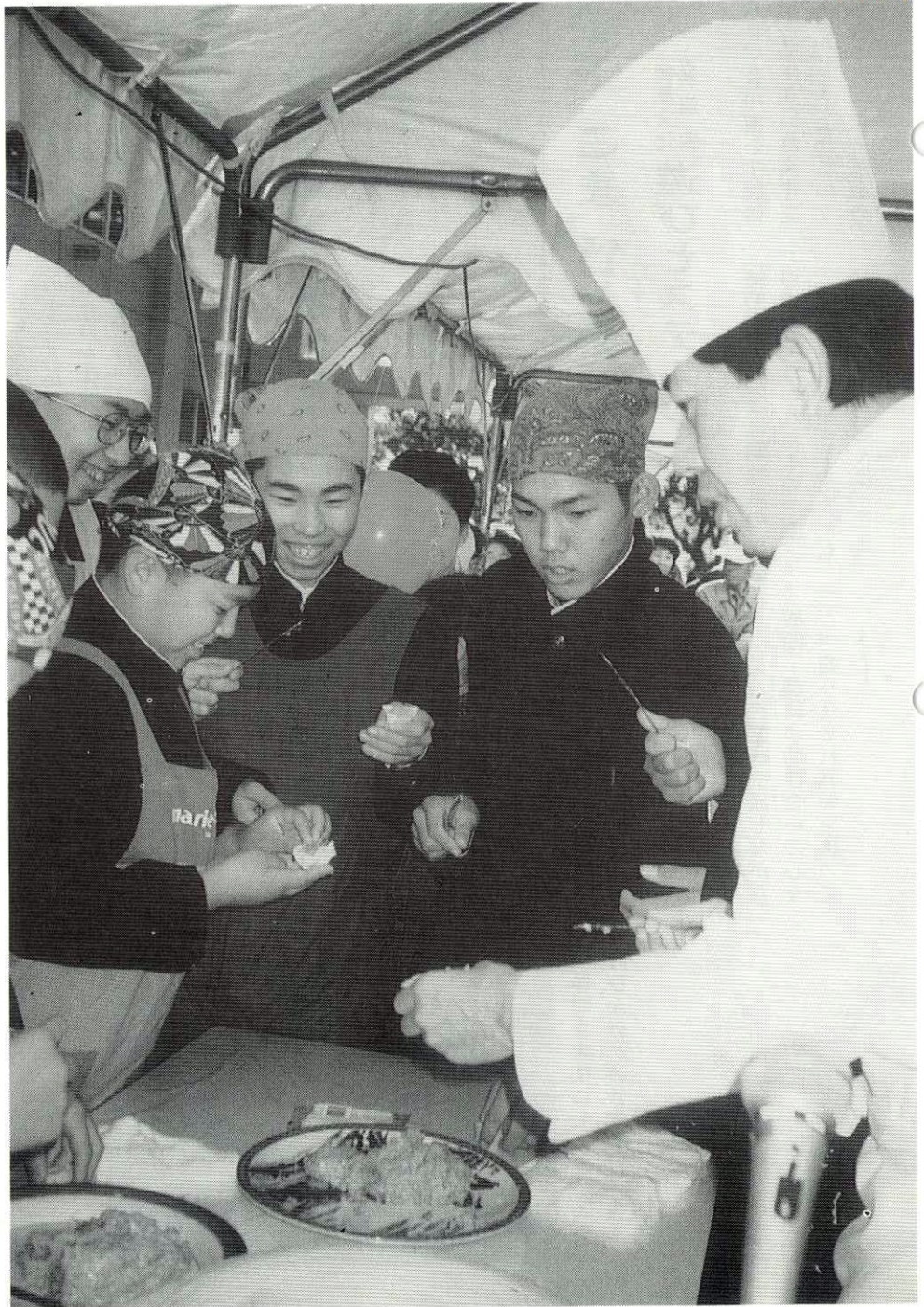


あいがわ

中学生が町の食材で グルメに挑戦

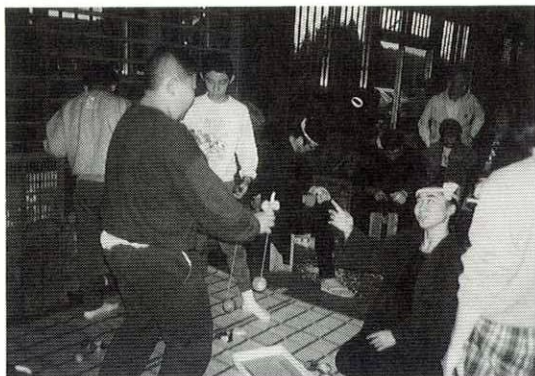
町制施行四十周年・産業文化祭（記事14ページ）





収穫したさつまいもを前にみんなニッコリ

けん玉のコツを覚えて「ヤッター」



今年はとつてもでつかいぞ

西保育園のさつまいもほり

九月二十九日、合川西保育園でさつまいもほりが行われました。このさつまいもほりは、成田馨（かおる）さん（李岱）が保育園の近くの畑にさつまいも苗を植えて、

毎年、園児の秋の楽しみに提供しているものです。今年も年長組（さくらぐみ）の十三人が元気いっぱいいもほりを体験。大きさを比べ合っては、歓声をあげていま

した。収穫したさつまいもで、みんなで木の葉を集めて焼きいもを作りました。さらに、スイートポテトを作っておやつにも味わいました。西保育園のさくらぐみでは、みんな得意もほりの絵を入れて、成田さんにお礼の手紙を書きました。

小さな勇気でいじめをなくそう

当町で中高生の防犯弁論大会

十月二日、合川中学校体育館で阿仁部少年防犯弁論大会が開かれました。この大会は、阿仁部四町村の少年保護関係者の主催で、毎年開かれています。

大会には十人の中学生高校生が参加。自分の体験や身近なできごとを題材にして「自分を大切にすると、人を思

いやる心を忘れずに」、「ほんの少しの勇気で、いじめを無くそう」「命の尊さをもっと考え合いましよう」などと真剣な呼びかけが行われていました。

当町では九月二十五日、防犯協会の総会が開かれ、防犯パトロールや車輦診断などの活動計画が話し合われました。

お手玉、こま、竹とんぼ……

伝承文化 遊びとステージに感動

十月八日、合川南小学校体育館で「生き生き伝承文化交流会」が開かれました。この交流会は町の子ども未来基金の

補助事業として「劇団風の子」の指導で行われたものです。開場前から集まった人たちは、お手玉、竹とんぼ、こま、

などの遊びを体験。おじいちゃんおばあちゃんも指導に加わって、歓声をあげる子どもたちも目を細めていました。後半は、カップと天狗のお話をステージと客席が交流しながら展開。農村の助け合いの心などが織り込まれ感動を誘っていました。



「仲間を大切にしよう」との呼びかけが続きました



雄大な北欧の杜をステージにヤングの集い

県内のヤング、さわやか交流

北欧の杜・であい・ふれあいの集い

十月十四日、県立北欧の杜公園に全県のヤング約二百五十人が集い「であい・ふれあい・ハッピープラン」の交流が行われました。この交流は、若者たちの出会いの場を提供しようと、県の主催で開催されたものです。

午前中は男女三人ずつのグループで、北欧の杜を巡るウォー

クラリーを行いました。ポイントを見つけ、クイズの答えを相談し合ったりしながら、ゆっくりと園内を散策。午後はゲームや音楽で、さわやかな交流が広がっていました。北欧の杜では、十月一日には鷹巣阿仁部五町村のヤングが中心になってスポーツや音楽の交流が開かれています。



秋の花々と紅葉で、ロマンチックな北欧の杜公園

「三年後が楽しみです」

町の空港視察に高い関心

町では十月十八日、二十四日の両日、大館能代空港・北欧の杜・福祉エリアを巡る一般見学の参加者を募集しましたが、両日とも定員を越える申し込みになりました。空港視察については、随時、団体の申し込みに対応しています。町でとりまとめた行ったものです。

参加者は空港工事現場を見わたす展望台の上から、壮大な工事風景を視察。「来年の今頃には滑走路の形ができて、再来年の今頃には舗装工事を終りたい計画です」との見通しに、夢をふくらませていました。さらに北欧の杜パークセンター、福祉エリア永楽苑に足を運び、完成したばかりの建物を視察しました。



飛び立つ方向を確かめ合って夢がいっぱい

今月の紙面

- P 2 当町で防犯弁論大会
- P 3 夢運ぶ空港見学
- P 4 また一つ福祉のお城
福祉エリアに永楽苑が竣工
- P 5~6 こんな福祉活動を行います
- P 6 笑顔いっぱいことぶき大会
- P 7 光とメロディーの合川橋が竣工
- P 8 町づくりを考えました

西小学校公開研究会

- P 9 東小学校・南小学校が120周年
- P 10 北欧の杜で学童マラソン大会
- P 11 ボランティア講座に参加して
後藤養太郎さん
- P 12~13 40周年・町の歩み
- P 14~15 今日、さらに飛躍の第1歩
40周年式典・産業文化祭
- P 16 心のオアシス・ふれ合い広場
吉田美樹さん

P 17 ドクター今村 さわやか診断

- P 18 「明るい選挙」で推進員会議
- P 19 作物の実り・心の実り
まどび学園収穫祭
- P 20 最低賃金が変わりました
- P 21 こんな人は児童扶養手当を
- P 22 合川町を訪ねて
皆瀬村(小6) 佐藤みゆきさん
- P 23 慶弔だより
- P 24 カレンダー



ひまわりの家（右）と隣接して明るく広々とした福祉の拠点施設・永楽苑

福祉の町にまた一つ **福祉のお城**

えい らく えん

大野台福祉エリア内に「永楽苑」

昭和四十年、五十人の園生と十三人の職員で大野台に愛生園が開園。三十周年式典のこの日、十一施設、七百六十二人の入所者と三百三十人の職員の、全国的にも知られる「福祉の里」になりました。そしてさらに、十一月に県内で初めてのケアハウス付きの特別養護老人ホーム「永楽苑」（えいらくえん）がオープンします。

昨年から建設が始まった永楽苑はケアハウスとあわせて六十五人の定員。三十五人が利用できる短期入所と通所（日帰り）サービスの施設があります。

併設される在宅介護支援センターは、お年寄りを世話する各家庭などを二十四時間体制で支え、役場、社会福祉協議会と連携を図って福祉サービスの拠点になります。

「大野台の里」

三十周年式典と

あわせて竣工式典

十月十六日、大野台福祉エリアで「永楽苑」の竣工と、総合福祉施設「大野台の里」

の三十周年を記念する式典と祝賀会が開かれました。

社会福祉法人秋田県民生協会の木村士郎理事長が「これまで尽力されてきた方々に感謝し、これからも入所者のために“を最優先にして努力します”とあいさつ。国・県からの来賓のあいさつに続いて金田町長が「空港・北欧の杜など、この地域の発展を支える“心”を広めてきた功績にも感謝します」と、一層の福祉の町づくりへの決意をあいさつしました。

自然の中で

明るく伸び伸び

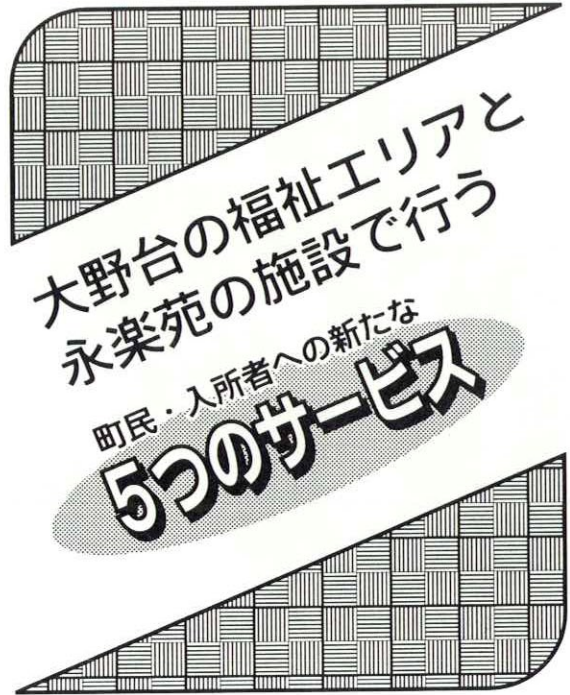
生活しています

入所者の代表が伸び伸びとした施設内の生活を紹介し、「訓練に励んで自立をめざします」とあいさつ。大野台の里賛歌を合唱し、福祉の里の発展を祝い合いました。

式典の参加者は、永楽苑からひまわりの家へと施設を巡り、「自然の中のすばらしい施設」「入所するなら、こゝ」などの感想が聞かれました。

各施設案内

- 在宅介護支援センター ☎78-5156
- 特別養護老人ホーム 永楽苑 ☎78-5151
- ケアハウス 永楽苑(事務室) ☎78-5151
さわやか寮
- デイサービスセンター あいあいクラブ ☎78-5151
- 社会福祉法人 秋田県民生協会(事務局) ☎78-3182
- 交流サービス施設 ひまわりの家 ☎78-4025
- 合川町社会福祉協議会 ☎78-3166
- 合川町役場福祉課 ☎78-2113



在宅介護支援センター

- ▽こんな人が利用します
お年寄り本人や家族など、心配ごとや不安、悩みごとがある人が利用します。
- ▽サービスの内容
二十四時間体制で相談に応じ福祉の関係機関のサービスを調整し、適切な対応を図ります。
- ▽費用
相談については費用はかかりません。

特別養護老人ホーム

- ▽こんな人が利用します
常時介護が必要な人が入所する施設です。六十五歳以上のお年寄り(六十五歳未満で特に必要のある人を含む)で、家庭で介護できない人が対象になります。
- ▽サービスの内容
入所者の生活の場として、介護、食事、入浴などのお世話をします。
- ▽費用
入所者・扶養義務者の負担能力に応じた費用がかかります。

緑と静けさの中で心豊かに-こんなサービス

- 十一月一日にオープンします。
- ◎特別養護老人ホーム永楽苑
- ◎ケアハウス永楽苑
- ◎永楽苑でのショートステイ
- 十二月一日から利用できます。
- ◎在宅介護支援センター
- 平成八年一月から利用できます。
- ◎永楽苑でのデイサービス

ケアハウス
さわやか寮

- ▽こんな人が利用します
六十歳以上(夫婦入所の場合はどちらかが六十歳以上)で、独立して生活するには不安があり、家族などの援助を受けることが難しい人が利用します。定員十五人。
- ▽サービスの内容
できるだけ自立した生活が楽しめるように配慮して、相談、食事、入浴、緊急時の対応などのお世話をを行います。
- ▽費用
生活費、管理費は自己負担。事務費は負担能力に応じて軽減されます。



金婚カップルやことぶき優良家庭をお祝い



新たな施設の竣工と30周年を祝う記念式典

ショートステイ(短期入所)

▽こんな人が利用します
介護者に代わって、短期間、お世話します。おおむね六十五歳以上で、家族の介護を受けている人が対象になります。

▽サービスの内容
家族などの介護者が旅行、休養などで一時的に特別養護老人ホームなどでお世話します。期間は十四日以内が原則です。

▽費用
特別養護老人ホームを利用する場合は一日二千二百円です。生活保護世帯は減免があります。

はつらつ元気にこの町で

町ことぶき大会 金婚15組をお祝い

第三十二回町ことぶき大会は十月十二日、農村環境改善センターで開かれました。大会に先立って、交通安全教室を開催。手作りのプラカードを掲げて役場前から会場までを行いました。

式典では結婚五十年の金婚カップル十五組をお祝い。代表して杉渕宗次さん(雪田)が「健康で、さらにりっぴな社会

人としてがんばります」と、お礼のあいさつを行いました。

参加者を代表して金田正一郎さん(西根田)が「お互いに支え合い、愛されるお年寄りになりましょう」と大会宣言。金田町長は大野台福祉エリア内にオープンする諸施設を紹介し「活力ある町づくりをみんなで進めましょう。」とあいさつしました。

長い人生 日々楽しく

デイサービス あいあいクラブ (通所サービス)

▽こんな人が利用します
おおむね六十五歳以上のお年寄りで虚弱、ねたきり、痴呆(ちほう)などのために日常生活を営むのに支障がある方が利用します。

▽サービスの内容
お年寄りを送迎し日帰りで入浴、給食などをお世話します。ほかに民間で各家庭に訪問する入浴サービスがあります。

▽費用(利用料)
一日六百元。民間の訪問入浴サービスは一日千円。町民税非課税世帯などは免除があります。



交通安全を呼びかけて元気にパレード

くす玉が割れ、拍手に包まれて合川橋のテープカット



光とメロディーの合川橋

三世代家族先頭に渡り初め

十月四日、合川橋の開通式が行われました。合川橋は平成四年十二月から全面通行止にして改修工事が行われてきたものです。合川橋の駅前李岱間の県道は『直線道路』

と呼ばれてきましたが、昨年、照明灯を整備して

『セントラルロード』と命名。その中心にな

る合川橋は、歩道を歩くとメロディーが流れ

夜には伝統行事の「ま」と火が光りを放つなど、

ふるさとをイメージして美しく、心なごませ

る橋になりました。開通式では橋名板題字

の入選者がくす玉を割って、県や町の代表者

等がテープカット。高橋岩五郎さん家族（合

川）と金田武蔵さん家族（西根田）の三世代

夫婦を先頭に、合川西保育園の鼓笛隊の皆さんが

続きました。さらに、この日を待ちかねていたように

家族ぐるみで駆けつけてきた人など大ぜいの皆さんが渡り

初めに参加。何回も行き来して、喜びを確かめて合っていました。



世代を結ぶかけ橋になるようにとの願いをこめて三世代夫婦の皆さんが一歩ずつ



美しいデザインとメロディーに何回も行き来する姿も見られました



西保育園の鼓笛隊の行進に続いて多ぜいの皆さんが渡り初めに参加



この町を

良くする

学習

見て下さい

合川西小学校
公開研究会

十月三日、合川西小学校の公開授業（研究発表会）が行われました。西小学校は平成六、七年度の町教育委員会の研究委嘱校になっており、その取り組みが、関係者に公開されたものです。

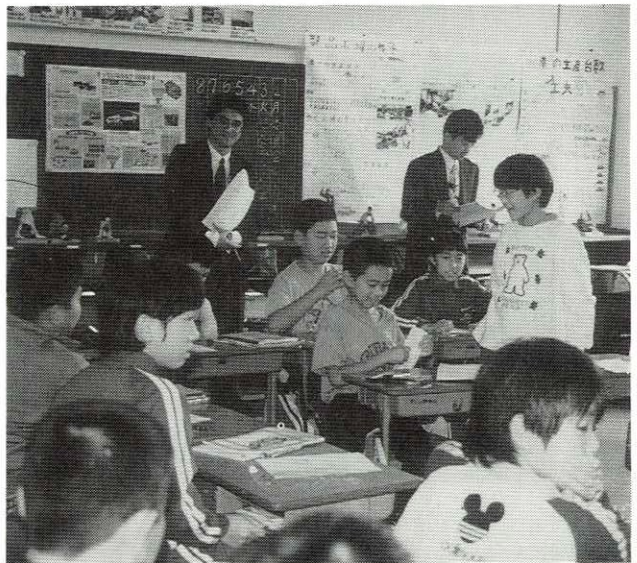
西小学校の研究テーマは「個性を伸ばす学習」で「郷土に関心を持ち、自分たちで考え合おう」という取り組みが、各学年で行われてきました。子どもたちが生活の中から見つけた課題に沿って、見学や調査を行い、町づくりへの提言にまでまとめられました。各学年の学習の一部を紙上公開します。

子どもたちが 自分の力で がんばりました

一年生は学校で育てているニワトリの卵から「たまごってすごい」と題して、生き生きとした感動を発表。二年生は「かぼちゃでグルメ」と題して、畑でとれたかぼちゃから視野を広めて生活科の学習を行いました。

三年生は「特産品を売りこもう」と、比内地鶏、栗（あわ）、スイートコーンなどの特産品について生産から消費までを勉強。「この町の良いところを広く紹介したい」と商品デザインやキャッチフレーズまでを考えました。四年生は「これからのごみ問題」について勉強しました。自分た

ちの家庭での生活ぶりを見直し、処理施設での調査結果などをまとめて「ごみ減量」と「リサイクル」の必要を、地球的な課題として受けとめ呼びかけていくことが話し合われました。



上＝保健センターでおたっしゃくらぶの皆さんと交流し、「福祉」を具体的に体験した6年生

下＝考えたことを伸び伸びと発表する子どもたち。でもちょっぴり緊張？5年生

ぼくたちも もっと知りたい 町のこと

五年生は「自動車をつくる工業」をテーマに大野台工業団地の企業を訪ねるなどして学習しました。町の職場が全国的な産業の中で動いていることを確かめ、誇りを持つてがんばっている姿に、心を動かされた児童も多かった様子です。六年生は「社会福祉宣言の町・合川」をテーマにア

ンケート調査などを行いました。「どんな福祉があるのか、ぼくたちも、もっと知りたい」「老人と子どもが交流できる機会を増やしてほしい」などの要望とともに「ゼロ歳児からの保育施設」「夜間も利用できるスポーツ施設」「総合病院」などの夢が語られました。

高学年の発表は、成長する自分たちの将来と結びつけてまとめられ、町の未来に、明るい意欲がいっぱいでした。

希望新たに 合川南小 合川東小 百二十周年

合川東小学校は明治八年四月二十四日、上杉学校として創立。合川南小学校は同年六月二日、三木田学校として創立しています。両校は今年百二十周年を迎え、子どもたちと地域の人たちが参加して記念式典が行われました。

合川東小学校の式典は十月十五日、同校体育館で行われました。津幡進校長が学校の歩みを振り返りながら「二十一世紀に向かって、自信と希望を持って歩んでください」と式辞。児童代表の木村拓也くんが「クラブ活動や地域活

動でのがんばりを将来も大切にします」とあいさつしました。子どもたちの「未来の合川町」の壁画や、駒踊りなどふるさとを題材にしたステージが、参加者の感動を誘っていました。同校PTAでは記念誌を二千元で頒布（学校で

受付）しています。

合川南小学校の式典は十月二十二日、同校体育館で行われました。工藤栄臣校長が「特色ある体験学習を大切に、みんなで明るい学校をつくらせていきましょう」と式辞。児童全員が百二十周年の喜びの言葉を発表しました。「自然豊かな南小学校」「励ましあってがんばろう」「体をきたえて元気に学習しよう」とはつらつと呼びかける子どもたちの声に、大きな拍手が送られていました。同校では記念事業の一つとして鎌沢・根田などに学校の歩みを示す標柱の建立を行いました。



地域といっしょに創った120周年の式典ステージ（東小）

全校児童・職員が笑顔の記念写真（南小）



11月は

全国青少年育成強調月間
です

子どもたちの心身ともに健やかな成長を地域のみんなで考え、努力しましょう。

◎ 青少年育成町民会議では、書店や有害図書ポスト（白ポスト）の点検などを計画していますので、お気づきのことがありましたら、事務局（役場福祉課 ☎78-2113）にお知らせください。



11月5日～11日まで
秋の火災予防運動
が行われます



- ◎ 積雪期を控え、暖房器具、煙突などの点検をしっかりと行いましょう。
- ◎ 合川町消防団では5日午前8時から李岱地内で火災想定訓練を行います。家庭消火器の使用講習もありますのでご参加ください。

火の用心、忘れずに！

白津

生涯学習ひろば

No. 136

合川町公民館

(合川町立農村環境改善センター)

合川町李岱字下豊田25番地

☎(0186)78-2114

「がんばったね」学童マラソン

―秋晴れの北欧の杜で―

今年も十月十日の体育の日、北欧の杜公園で町学童マラソン大会が開かれました。今回は、一、二年生も四年生の部

者は次のとおりです。

(敬称略)

四年男子||優勝・金田祥(西小)、二位・鈴木雅文(西小)、三位・吉田宇宙(東小)

四年女子||優勝・桜田真菜美(西小)、二位・谷内山幸子(北小)、三位・山田幸恵(東小)

五年男子||優勝・佐藤翔(東小)、二位・鈴木啓仁(西小)、三位・松岡友咲(西小)

五年女子||優勝・桜田裕子(西小)、二位・近藤友加里(東小)、三位・永坂和子(東小)

六年男子||優勝・坂上久弥(西小)、二位・桜田幸佑(北小)、三位・沢藤晃基(北小)

六年女子||優勝・吉田麻衣子(東小)、二位・福岡紗智子(南小)、三位・山田一恵(東小)



北欧の杜の雄大な広がりにも男女別に一斉にスタート

当町チーム三位入賞

全県高齢者バレーボール大会

九月二十八日、県立体育館で第八回秋田県高齢者バレーボール大会が開かれました。

この大会は全県の高齢者の交流をめざして開かれているもので、八人制のルールで行われています。

当町チームは町民体育館の生涯スポーツ活動に参加している皆さんで編成。三位入賞という輝かしい成績をおさめ、

成田 守治さん

日本新記録

第十六回全日本マスターズ陸上競技選手権大会が十月八日から、神奈川県で開かれました。この大会に出場した成田守治さん(合川・81歳)は、三千メートル競歩競技で十九分三十七秒三三のタイムで優勝。このタイムはマスターズの日本新記録でした。

公民館・体育館の職員が変わりました

職員が変わりました

今までお世話になりました社会教育指導員・阿部正彦、体育指導員・金田義久が九月三十日付で退職しました。変わって、十月一日から社会教育指導員(公民館)に鈴木恵子が入りましたので、よろしくお願いいたします。



これからの一層の健康な仲間づくりを誓い合っています。

いつまでも

輝いていたいから

生涯学習

生涯スポーツ

鉱山会社を定年退職したの

は平成五年十月のこと。現役
当時は同輩、若年層とそれほ
ど区別なく、自らの職務に専
念し、公私共、それなりに意
志の疎通を図った思いがする。
そして現在、余生を郷里で過
ごそうと帰ったわけだが、出
会う人のほとんどが見ず知ら
ずといった状態であった。お
ぼろげに記憶のある人でもきつ
かけがつかめず、声をかけ合
うまで少し苦慮し、最近になっ
てどうにか親戚、友人、知人
たちとの交流、懇親の場が重
なって、目先が明るくなって
来た感じがする。

でも、もっとより多くの人
達と出会い、語りたいのが
生来の心情であることから、
何かの集いには出来るだけ参
加しようと心掛けていた矢先
に、今回のボランティア講座
があった。

社会福祉事業に無料奉仕す
る人がボランティアで、指針
は生涯学習ボランティア活動
の一端であると理解している。
各分野で専門の講師から講義

自分のため そして他人のためにも

ボランティア養成講座から
後藤 養太郎さん(松ヶ丘)

を受けたが、では自分は何が
得意で、何が出来るかと自問
すると、現役時の仕事の内容
とは畑違いで、これからの自
己開発が必要で、そのために
は自らの意識の高揚を図るこ
とが強いられよう。及ばずな
がら研鑽(けんさん)に努め、
自分のため、そして出来るも
のなら他人のためにも、いく
らかでも精神性を高め、豊か
な心を一層育みたい思いであ
る。



自分たちの学習を深め、社会参加をめざすボランティア研修

図書室 だより

新着図書紹介

■一般図書

梟の朝(西木正明)ブリズン
の満月(吉村昭)らせん(鈴
木光司)ねじまき鳥クロニク
ル完結編(村上春樹)そうい
うふうにできて(さくら
ももこ)すべての男は消耗品
である(ゴム(村上龍)犠牲
(柳田邦男)子どもの飲酒が
あぶない(鈴木健二)マー君
の散歩道(桑原昭徳)誇りで
す、登校拒否(小林竜太郎)
秋田の博物誌(本郷敏夫)

■児童図書

かいけつソロリのおぼけ大き
くせん(原ゆたか)ぼくらの
阪神大震災あしたは元気!!
(綾野まさる)ぼくのおよめ
さんベストテン(竹下龍之介)
※次の本を借りたい方は事務
室までご連絡ください。
こねこちゃんはどこへ(かん
ざわとしこ)つくってあそぶ
1~3(つじむらますろう)
たからさがし(なががわりえ

(こ)おっばいおっばい(わか
やまけん)ちいさなあかいか
んどり(バイロン・バートン)
さんびきのくま(ク)くま
さんにてあった(森山京)パ
パお月さまとって(エリック・
カール)あがりめさがりめ
(ましませつこ)おかあさん
がおかあさんになった日(長
野ヒデ子)

今月のエンゼル・キッズ

9日(木)三木田集会施設
30日(木)農村環境改善セ
ンター

絵本・絵ばなしの読み聞か
せをしています。みなさん、
ぜひ参加してください。

「史友」第10号が できました

合川町地方史研究会の会報
「史友」の第十号記念号がで
きました。一部千円。町公民
館におたずねください。

体育館

今月の行事です

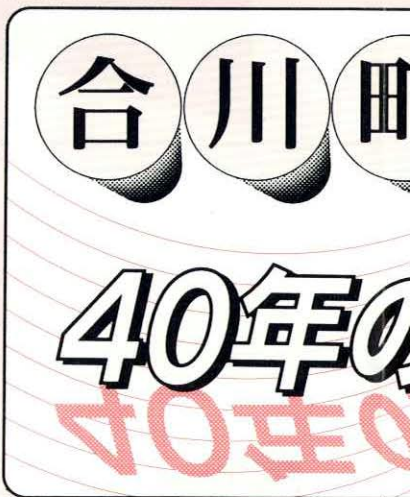
11月11日(土)
合川町綱引大会

- 昭和30年 3月 町村合併により合川町が発足
- 4月 初代町長に畠山義郎氏当選
- 6月 阿仁川・小阿仁川氾濫、大洪水となる
- 10月 駅前大火。駅舎はじめ三十七戸焼失
- 昭和31年 5月 合川東小学校管理棟落成
- 7月 農業実習青年十人を長野県へ送る
- 10月 直線道路（李岱駅前間）に着工
- 昭和32年 7月 駅前に役場庁舎落成
- 11月 町内初の永久橋芹沢橋竣工
- 昭和33年 4月 県内で初めて社会福祉金庫を創設
- 5月 合川北保育所、西保育所開設
- 昭和34年 1月 合川営林署業務開始
- 昭和35年 9月 統合により合川中学校発足
- 11月 合川営林署、新庁舎落成
- 昭和36年 8月 合川中学校新校舎で授業始まる
- 11月 弥栄、金沢部落に電灯がつく
- 昭和37年 4月 秋田短期大学附属合川高等学校開校
- 昭和38年 7月 第一回青年婦人模擬町議会を開催
- 10月 阿仁合線に三両編成ディーゼル登場
- 昭和39年 10月 新田目、下杉両児童館が竣工
- 12月 羽根山地区簡易水道竣工
- 昭和40年 4・11月 大野台駅・上杉駅開業
- 10月 精神薄弱者援護施設「大野台愛生園」開設
- 12月 合川町産業会館竣工
- 昭和41年 3月 合併により合川町農協発足
- 9月 町議会で「社会福祉宣言の町」決議
- 10月 誘致企業第一号として縫製工場が進出
- 昭和42年

- 12月 合川町公民館・合川マーケットが竣工
- 昭和43年 5月 大野台「蟹沢山」を青少年の森に指定
- 昭和44年 3月 東小学校改築工事竣工。町内初の鉄筋コンクリート三階建
- 7月 健康な子供を育てる条例が公布
- 11月 県営ほ場整備事業に着手。全国初の通年施工により五年がかりで工事がすすむ。
- 昭和45年 1月 農集電話千二百二十台が開通
- 9月 老人憩の家「ことぶき荘」が完成
- 11月 営林署で森林軌道を廃止、大内沢部落集団移転
- 昭和46年 7月 鷹巣阿仁広域市町村圏組合が発足
- 10月 合川町農協のカントリーエレベーター操業開始
- 昭和47年 2月 増沢にゴミ処理場完成
- 4月 合川高校が広域組合公立高校として開校
- 7月 集中豪雨により大水害、床上浸水百二十三戸、被害推計九億六千万円
- 昭和48年 2月 広報無線が完成、支局十七局
- 4月 根田、五条台で秋田県植樹祭を開催
- 昭和49年 5月 合川町自然環境保護条例を公布
- 昭和50年 8月 小阿仁川流域で大水害、被害推計十億二千万円
- 9月 広域合川球場が完成。ナイターでにぎわう
- 昭和51年 7月 大野台ハイランドハウスオープン

- 昭和52年 5月 軽費老人ホーム「エコーハイツ」竣工
- 6月 フィンランド大使来町
- 10月 役場新庁舎竣工
- 昭和53年 5月 県立営農大学校開校
- 8月 平和観音像開眼
- 9月 身障者授産施設「グリーンハウス」竣工
- 12月 東小学校管理棟、東地区公民館竣工
- 昭和54年 3月 大学校にデラックス男子寮完成
- 昭和55年 3月 東京都委託精薄者施設「合川新生園」入所開始
- 4月 雪どけ水が氾濫、被害推計五億三千万円
- 11月 東洋精箔（株）大野台誘致決定
- 昭和56年 8月 台風十五号で住家被害二十四戸
- 10月 風水害で記録的な凶作
- 12月 大野台電気（株）操業開始、東地区簡易水道竣工
- 昭和57年 5月 農村環境改善センター、保健センター、ハイランド休養・休憩施設竣工
- 12月 町立国民健康保険診療所竣工
- 昭和58年 2月 松橋江利子さん、スキー全国高校総合体育大会で優勝
- 5月 日本海中部地震で合川南小学校児童十三名が殉難
- 8月 町内被害は七億五千万円
- 町民健康広場として全施設が整う
- 昭和59年 4月 町立えぞ館公園オープン
- 7月 町制施行30周年記念行事の一環として高校スポーツ大会、NHKのど自慢などが開かれ、にぎわう
- 8月 全国高校総体バレーボール競技の一部試合を当町町民体育館で開く
- 昭和60年 7月 町の造成宅地松ヶ丘団地の分譲がはじまる
- 8月 ふるさと祭りのメインとなる通り踊りに合川ふるさと音頭が発表され、駅前李岱間を踊り歩く





9月 県道二ツ井森吉線上杉・下杉バイパス開通
町制施行30周年記念式典で「ふるさと讃歌伸びゆく合川」を発表

10月 合川町教育参考林を設置
12月 農村勤労福祉センター、農業総合指導センター、林産物加工品等展示販売施設の三施設が完成し、合同の竣工式

昭和61年 農業集落排水施設(三木田)が完成

1月 松ヶ丘団地誕生

5月 駅前中央駐車場完成

昭和62年

5月 合川ふるさと会を募り、物産産直を開始

6月 海外技術研修協会を通じて研修生来町、外国人教師ヘレン・スタック先生招へい

7月 松ヶ丘に多目的グラウンド竣工

11月 全県若妻サミット'87を当町で開催

昭和63年

4月 駅前の個人ボーリングで温泉湧出。漣温泉と命名

7月 八幡岱で交通死亡事故。ゼロ二千九百四十三日目

8月 三木田関ノ沢一帯の公園化事業の管理棟などが完成。記念の植樹・茶の集いなどを実施

森吉山ダムから導水する町上水道事業に着手

合川高校フェンシング全国選抜大会で男女アベック優勝。男子選抜・総体・国体の三冠達成

10月 合川西部農道が竣工。木戸石、三里間の動脈ルートとして活用

11月 農畜産物集出荷施設が竣工稼働

昭和64年

1月 松ヶ丘に体育レクリエーション活動施設竣工

平成元年

2月 合川町勤労者福祉研修施設竣工

3月 北緯40度シズナル・リゾートあきた構想承認

4月 秋田内陸線全線開通

7月 「ふるさと」の清流を考えるシンポジウム」が開催

11月 合川駐在所が移転新築

平成2年

3月 土濃塚イマ氏名誉町民になる

ふるさと創生による「学童研修センター」竣工

労働福祉施設「セントラル合川」竣工

8月 大野台駅前団地分譲申込開始

「短期山村留学」始まる

10月 阿仁川筋農免農道竣工

11月 ソ連友好交流団体連合会の一行が来町

平成3年

4月 大野台に北欧の杜公園、県事業で工事始まる

7月 一人ぐらしやお年寄りの福祉安心電話開通

9月 台風19号が記録的な風災害をもたらす。推定被害額は三十億円を超える

葛飾区の郵便局と提携したふるさとゆうパック好評発送開始

11月 大館能代空港を組み入れた第六次空港整備計画が閣議決定

平成4年

3月 安部欣哉選手バルセロナオリンピック代表に決定

4月 ごみを活かす町民会議発足

5月 町指定文化財に鎌沢の大仏など四件を指定

6月 土浦海軍航空隊秋田基地跡の記念碑除幕。周囲を町平和公園とする

8月 阿仁川から当町一帯で第一回北欧の杜アドベンチャートライアスロン大会を開く

当町でフェンシングの日韓交流大会

9月 ロシアからミニバスケット交流児童チーム来町

10月 大野台の里に九頭のトナカイ牧場がオープン

三木田関ノ沢一帯の公園を翠雲(すいいうん)公園と命名

大野台福祉エリアの交流施設「ひまわりの家」オープン

11月 合川西小学校三年生の手作り絵本「のぶちゃんとトロフィー」が内閣総理大臣賞に輝く

平成5年

1月 ごみや環境をテーマに「子どもごみ議会」を開会

2月 松ヶ丘児童館が竣工

4月 町が運営する山村留学の「まるとび学園」が開園。十三人の園生でスタート

町の未来を担う子どもたちのための「合川町子ども未来基金」を創設

7月 翠雲公園で第一回あじさいまつりを開く

9月 記録的な異常気象に町冷害対策本部を設置

11月 老人憩いの家「ことぶき荘」が改築竣工

大野台で希少種魚「シナイモツゴ」の生息が確認される

第一回北東北子どもの詩大賞に千八百二十点の作品が集まる

12月 大野台福祉エリアと隣接して金沢ため池の整備が竣工。一帯の公園化進む

平成6年

2月 第一回夏井昇吉記念柔道大会を開催。小林大二郎記念剣道大会とともに武道の北東北の大会をめざす

5月 北緯40度シズナルあきたの女関口となる県立北欧の杜公園のレクリエーションゾーンがオープン

地方拠点都市法による米代川流域地域基本計画が承認され、当町は「ふれあい居住空間」と位置付け

6月 大館能代空港の工事が始まる

8月 合川中学校の改築工事が終わり落成記念行事が開かれる

9月 合川都市計画区域について県で告示

大野台福祉エリアに特別養護老人ホームなど拠点施設の工事始まる

平成7年

1月 年末の町長選挙で当選した金田陽太郎新町長初登庁

3月 合川営林署と上小阿仁営林署が統合され小阿仁営林署となる

8月 金足農校・佐藤慶和選手、三浦和憲選手甲子園へ架け替え工事が行われていた合川橋が竣工し、セントラルロードが開通

10月 町制施行40周年式典



小中高校生とコーラスグループの皆さんの
「ふるさと讃歌・伸びゆく合川」で式典のオープニング

昭和30年3月31日に旧4カ村が合併して合川町が誕生。今年、40歳になりました。

10月28日、第20回合川町産業文化祭にあわせて『町制施行記念式典』を開き、これまでの町の歩みを確かめました。21世紀に向かって、新たな町づくりをめざす記念の催し物と産業文化祭の中から紹介します。

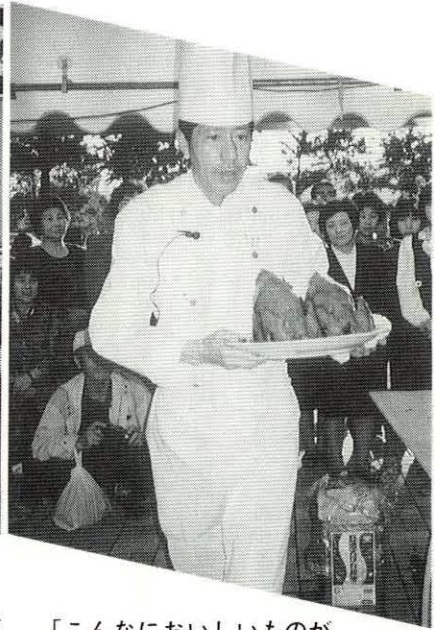
第20回産業文化祭



目を奪うような染め織の世界を紹介してくれた安藤タツ子さん（鎌沢出身）のふるさと展



笑いを広げ、感動の涙も誘って「ふるさと秋田を大切にします」と浅利香津代さんの記念講演



「こんなにおいしいものが身近にある合川の人は幸せです」と周富安さん

ふるさとの魅力をたっぷりと

福田獅子舞 (=写真)、李岱駒踊、猿倉人形が熱演

40周年記念作文 金田美穂子さんらが最優秀賞

町で40周年を記念して募集した『合川町の未来』についての作文に、小・中学生、高校生から、たくさんの応募をいただきありがとうございました。審査委員に福岡龍太郎先生(合川)、武石美作先生(松ヶ丘)をお願いし、木村仁兵衛教育長とともに審査し、次の方々が入選されましたのでお知らせします。(敬称略)

小学校低学年

- 最優秀賞 西小2年 さくらだちあき
- 優秀賞 西小2年 ほさかじゅんこ
- 〃 東小1年 さとうあすか
- 〃 東小1年 さとうこうき

小学校中学年

- 最優秀賞 西小4年 藤岡 梢
- 優秀賞 東小3年 木村 竜太
- 〃 西小3年 木村 圭吾
- 〃 西小4年 桜田久美子

小学校高学年

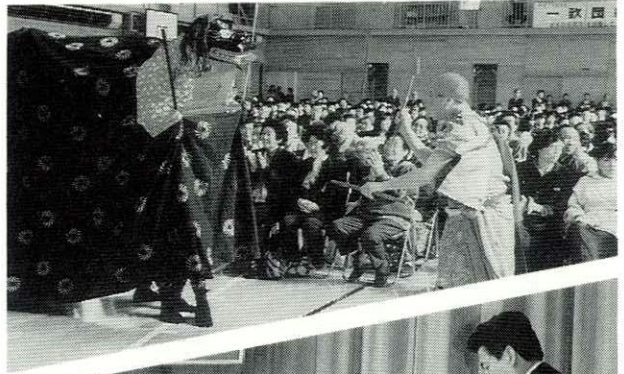
- 最優秀賞 西小5年 金田美穂子
- 優秀賞 西小6年 松岡 源輝
- 〃 南小5年 栢山 良子
- 〃 北小6年 佐々木健太

中学校

- 最優秀賞 合中3年 御所野わかな
- 優秀賞 合中2年 新保 沙織
- 〃 合中2年 高橋 聖子
- 〃 合中2年 相馬麻衣子

高等学校

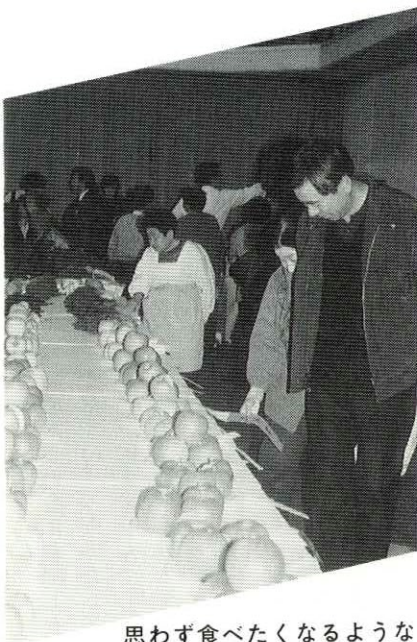
- 最優秀賞 合川高校2年 柴田菜穂美
- 優秀賞 合川高校2年 永井真希子
- 〃 合川高校3年 佐藤 純也
- 〃 合川高校3年 安部ひとみ



「町の未来」をテーマにした記念作文の最優秀賞の5人を表彰

町制施行40周年

新たな飛躍めざして



思わず食べたくなるようなりんごなど、今年の実りを集めて農産物品評会



翼に飛躍の夢をのせて、空港模型などを町40年の歩みと一っしょに展示



保育園児の合同鼓隊からステージ部門は夕方からの時間帯に設定してさらに充実した内容に一

オアシスづくりの

11月 です

多く生活の中に取り入れましょう。

磨いてください『あなたの五感』

人間の感性は①聞く②見る③嗅ぐ④触れる⑤味わうの五感です。便利な時代に失いがちなこの五感を積極的に磨くと、あなたの心のオアシスがきつと増えてくることでしょう。

例えば、好みの音楽、せせらぎの音や波の音、しょうぶ、ユズ、ジャスミンの香り、畑で収穫したフレッシュな味など…。

花や食器でテーブルを演出したり、食事の場所を変えるなどで気分転換してみたいかがでしょうか。家族みんなであれあいクッキング、季節毎のイベント食といった我が家らしさの演出に、ちょっとした工夫をしてみてください。

あなたの感性で四季折々に変化する身近な自然のささやかさをキャッチしたら、きつと心にゆとりが生まれ、健康の息ぶきを感じることもできるはずですよ。

みなさ
んは手軽

に気楽にリ

ラックスで

きる心のオア

シス（泉）をお

持ちですか？

環境の変化の激し

い時代にこそ大切なオ

アシスづくり。「いい気持ち」

と感ずる要素を、できるだけ

親子のオアシス

「ふれあい広場」

した感想をいただきましたので紹介します。

「二人の子どもと

楽しんでいきます」

吉田 美樹さん

(川井)

「今日は先生の所に行く日だよ」。ふれあい広場の朝、子どもを起こす時の最初の一言です。いつもは、無理に起こすと機嫌が悪くて大変なのですが、この日だけは子どもにとっては特別のようで、パッと飛び起きて、ふれあい広場の出席ノートを自分で持ってきてます。

保健セ

ンターで

は毎月一回

『ふれあい

広場』を開い

ています。親子

または祖父母と孫

の交流する『ふれ合

い広場』は、毎月二十

五組前後の参加で心安らぐ

「オアシス」を提供しています。

吉田美樹さん（川井）から参加

上の子（弥生）が初めてこの会に参加したのは、ちょうど一歳の時。まだ歩けず、なかなか子どもたちの中に入って行くことが出来ませんでした。回を重ねていくうちに、少しずつ子ども同士で遊ぶ事の楽しさを覚え、先生や友達とのスキンシップなどの中から、色々な事を学んでいるようです。

今では弥生が二歳七ヶ月、下の子（朝美）も一歳三ヶ月になり、二人を連れてこの会に参加しています。「二人連れてって大丈夫？」そんな心配は無用。何人でもOK！先生たちが見てくれます。一日中、育児におわれているあなたなんて思っているあなた！この会がちょっとした休憩場所にもなりますよ。

そして何よりも私は、この会に参加する事で、子どもが保育園に入る前に「集団生活とはどういうものなのか」を体験できるということに、すばらしさを感じています。また、先生たちが毎回思考をこらして子どもたちを楽しませてくれることに、とても感謝しています。

子ども同士はもちろんのこと、親同士も交流ももって楽しめて、そして心もリフレッシュ。一石何鳥分にも値する会、それがこの『親子ふれあい広場』です。

感謝しています。

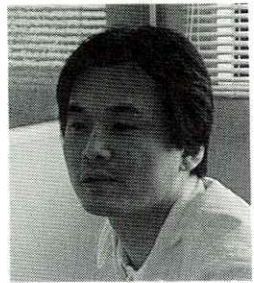
子ども同士はもちろんのこと、親同士も交流ももって楽しめて、そして心もリフレッシュ。一石何鳥分にも値する会、それがこの『親子ふれあい広場』です。

健康

満快クラブ

32





感染症について ①

いよいよ冬を迎える季節になりました。もう少しすると忘年会なども始まり、飲酒の機会が増えてくると思いますが、あまり飲みすぎないようにして下さい。特に飲む時に杯（さかずき）のやりとりが多いと酒量も知らず知らず増えますので（気持ちにはわかるのですが）あまりやらないほうがいいのではないのでしょうか。さて、この季節にもう一つ気になるのは、風邪やインフルエンザ、肺炎などに代表される感染症のことです。ただし、風邪が感染症にはいるかどうかについては厳密に言うと色々議論があり、難しい問題ではあります。つまり、実は「風邪」という病態の原因はそれだけ複雑で、正確には把握できていないということなのです。従って、風邪に対する治療は、発熱や、のどの炎症等、症状に対する治療しかできないというのが現状です。よく「風邪に効く薬はない」と言われるのは、

疲れている時はご注意を

こういうことからなのかも知れません。しかし、感染症について考えていくと、風邪の予防などについて色々共通点があるのは事実です。

さて、では「感染症」とはいったい何かということですが、簡単に言えばいわゆる「ばいキン」によっておこる病気の総称と申して良いと思います。ただ、「ばいキン」と言っても色々あるということ覚えておいて下さい。例えば細菌、ウイルス、カビ等です。これらは微生物と呼ばれています。（社会の「ばいキン」というのもあるようですが…。）

感染症を考える場合、主に次の四点を考慮する必要があります。つまり、「身体の状態」「薬剤」「病原となる微生物」「社会的環境」の四点です。「身体の状態」とは、簡単に言えば「抵抗力」とよく表現されることです。病人、老人（特に寝たきりの老人）、新生児、未熟児等はもともと人体が持っている病原微生物を殺そうとする力が弱く、感染症にかかりやすいと言えます。また、身体に無理な状態が続き、疲れがたまっている時なども注意しなければなりません。そして近年、抵抗力が非常に弱くなる「エイズ」が大きな問題になっています。

次号でさらに考えを進め、最近話題となっている感染症についてもお話ししたいと思います。（合川診療所長・今村 明）

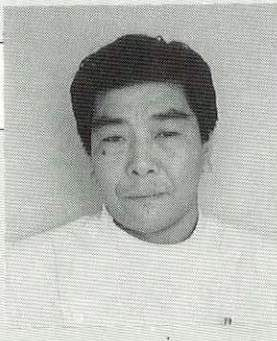
みなさんこんにちは。

お体の調子はいかがですか？私の専門である産婦人科の立場から、この場をお借りして合川町民の方々へ最近にわかに注目されているホルモン補充療法のことについてお話ししましょう。

男女とも寿命が延びて、いまや世界一の長寿国と言われるようになってきたわが国ですが、今後お年を召された方の比率がさらに大きな比重を占めるようになります。したがって高年の方々の健康を守る医療がますます重要になってまいりました。とくにご婦人は更年期（五十歳前後）近くになりますと、それまで十分に分

広報へ メッセージ

公立米内沢病院産婦人科
高橋 秀身先生



ホルモン補充療法 ②

更年期の皆さんへ

泌されていた女性ホルモン（おもに卵巣性ホルモンである「卵胞ホルモン」）が急に減ってしまうことが原因で、男性に比較して種々の不具合が出やすくなるということがわかってまいりました。更年期障害はもとより、骨がもろくなってしまう骨粗鬆症（こつそしょうしやう）、心血管障害（動脈硬化症、高血圧、脳卒中）、婦人科的な下腹部不快感や帯下病（こしけ）、尿失禁、性交障害なども多く、最近ではほけや精神障害との関係も明らかになってきました。ホルモン補充療法は、こうした不具合の予防・改善のための一つの療法です。



明春の町議選を視野に入れて
活発な話し合い

一人ひとりに 明るい選挙の徹底を

明るい選挙
で話し合い

十月十一日、役場会議室で「合川町明るい選挙推進協議会」の委員の委嘱式が行われました。同協議会は昭和三十八年結成。地域の選挙啓発の活動の中心になって、がんばっています。これまでの十人の委員を十五人に増やして、一層の幅広い活動をめざしています。

町選挙管理委員会からの委

嘱状の公布に続いて、新委員の初会議が開かれました。会議では「候補者よりも有権者の意識が問題」「若い人への呼びかけを考えよう」「選挙後の当選者を見守る活動も必要」など、活発な意見が交わされ、活動計画がまとめられました。

委嘱された委員は次の方々です。(敬称略・任期二年)

- 会長 金田京子 (婦人会長 西根田)、副会長 佐藤京子 (婦人会副会長 川井)、委員 後藤スズ子 (下杉)、成田タミ子 (李岱)、金田光子 (摩当)、畠山久子 (木戸石)
- 成田吉治 (ことぶきクラブ連合会長 大内沢)、畠山喬 (松ヶ丘)、斉藤誠一 (新田目)、福田鶴雄 (鎌沢)、村岡太佐久 (八幡岱)、畠山賢三 (町防犯指導隊長)、高橋勝彦 (町商工会青年部長)、庄司太刀郎 (町校長会々長)、佐藤章 (町公民館長)

みんなで守ろう

三ない運動



じどうかんこうしん 50

ことごとく
よに、よんでく
ださい

青空に歓声わき上がり

児童館さつまいもほり

春に町内四カ所に作った畑で十月八日、さつまいもほりが、一斉に行われました。

今年には天候に恵まれず、農作物はやや不作と聞いていましたので心配しましたが、東、西、南、北、どこの畑にも大

きなさつまいもが顔を出し、子どもたちの歓声がわき上りました。この日は農繁期の中で、みごとに秋晴れとなり、児童館にお手伝いしてもらうのは心苦しい天気でした。それにもかかわらず老人クラブ

の方々と親子会の方々にもたくさん参加していただきました。春の畑づくりと合わせて、子どもたちへの応援にお礼申し上げます。

収穫したさつまいもは、子どもたちが持ち帰ったほか、社会福祉協議会を通じて、町内の一人暮らしのお年寄りにプレゼントさせていただきました。味はいかがだったでしょうか？

十一月の移動児童館では、カレンダー作りをします。来年一年間を飾る手作りカレン



ダーを、ぜひ作ってください。



上「ほら、そこにあるよ。大っきいじゃない」(北地区) 右「見事なさつまいもにニッコリ」(南地区)

こんにちは まどび学園 19

心の実りを 確かめ合って“収穫祭”

10月14日、学園の収穫祭を開きました。収穫祭は、農作物の実りに感謝するとともに子どもたちの“心の収穫”を確かめ合う行事です。「こっちの家族（里親）」、「あっちの家族（実親）」そして地域の皆さんを招いて脱穀作業を行い、もちつきや体験発表など、園生の企画にみんなが引きづられる形で充実した一日になりました。

「トウモロコシがととても良くできた」「自分で起きて行動できるようになった」など生き生きと発表する学園生たちに「合川町の子どもたちとすっかりとけ込んでいます」と地域の皆さんから喜びの言葉をいただきました。また、収穫祭には7人の修園生も駆けつけてくれて、ひとまわり大きくなった姿を見せてくれました。



“こみ”はこみや未熟米を飛ばす機械です



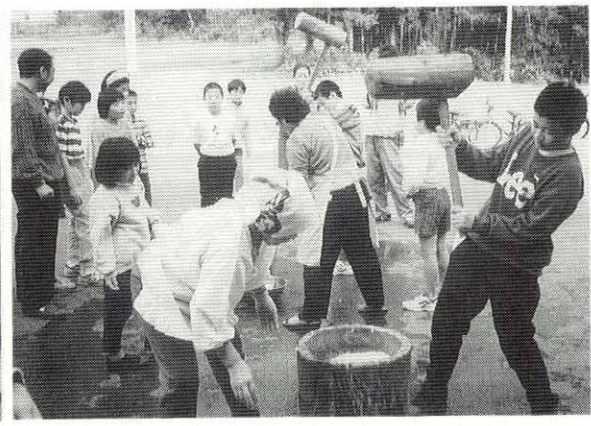
“千把(せんば)こき、で始まり、こだわりの脱穀作業

『山村留学』で話し合い

収穫祭にあわせて開かれた『語る集い』では地域、農家、学校の代表の方々に、意見発表をお願いし、参加者の話し合いに入りました。「子どもたちの将来につながる着実な成果が見られる」「重い責任を感じているが農家が明るくなった」「地域の人たちが学園の活動を楽しみにしている」などの意見とともに、これからの課題も提起され、有意義な話し合いになりました。



体験発表のあとで地域の皆さんと「語る集い」を開きました



作業を終えて、みんなで喜びのモチつき



『さわやかな家庭
セミナー』

テーマ 「子どもとストレス」
講師 秋田県生涯学習センター
1 渡辺俊雄家庭教育相談員
日時 十一月十五日(木)
午後六時十五分～八時四十分
場所 町農村環境改善センター
お問い合わせ等 自由に参加
できますが、くわしくは町公民館(☎78-2114)まで
およせください。

ひまわりの家で
年賀状作り教室

ひまわりの家で年賀状孔版(ガリ版)印刷の講習会が開かれます。参加を希望される方は、ひまわりの家(☎78-4025)に申し込みください。
十一月十八日(土) 午
前九時～午後四時
ひまわりの家
講師 安東正先生
参加費 一人五百円(材料費
など)

最低賃金が
変わりました

十月四日から秋田県最低賃金が変わりました。
日額 四千四百三十円
(一時間五百五十四円)
最低賃金はパート、臨時、アルバイトにも適用されます。時間外手当、賞与等は含まれ

出稼ぎに行く前に
必ず健康診断を
受けましょう

出稼ぎに行く方は必ず「無料健康診断を受け」 「出かせぎ互助会」に加入してから出発しましょう。会員になられた方には
・ 出稼ぎ期間中、万一事故があったときは、見舞金を給付します。
・ 就労先に郷土新聞等を送ります。(二名以上の就労事業所に)
・ 技能講習を受けた場合、受講料の一部を助成します。
・ 事業所の巡回指導を行い、各種相談に応じます。
手続き相談窓口は役場商工観光課 ☎78-2115)です。

し尿汲み取り料
が変わります

平成八年一月一日から、し

選挙のハテナ②
あなた
が
立候補できるのは?

合川町に住んでいる二十八歳のAさんが立候補できるのは次のどの選挙でしょうか。①東京都知事選挙②大阪府議会議員選挙③京都市長選挙
被選挙権について①知事選挙は満三十歳以上の者②

点字図書館
があります

点字図書館では、点字図書、音訳図書の作成、貸し出しなどを行っています。また点訳、音訳のボランティアを求めています。秋田県点字図書館(秋田市土崎港南三二一五

献血にご協力ください

月日	時間	場所
7・11・17(金)	9:30~10:45	大野台“永楽苑”の前
	11:30~11:45	“ひまわりの家”の前
	12:00~13:00	大野台電機(株)前
	14:00~15:00	(株)秋田ジーンズ縫製前
	15:15~16:30	役場前

八 ☎0188-451003
1)におたずねください。

都道府県議会議員・市町村議会議員は満二十五歳以上で選挙権を持つ者(≡住所要件が必要です)③市町村長選挙は満二十五歳以上の者と定められています。答えは③の市町村長選挙のみです。
なお国会議員になる被選挙権は衆議院満二十五歳以上、参議院満三十歳以上です。

こんな人に 支給されます 児童扶養手当

児童扶養手当とは父母の離
婚などにより父と生計を同じ
くしていない児童又は父が障
害者である場合の児童に対し
て、その生活の安定と自立に
役立つよう手当を支給し、児
童の福祉の増進を図ることを
目的として支給される手当で
す。

その手当は、十八歳に達す
る日以後の最初の三月三十一
日までの間にある者又は二十
歳未満で心身に障害のある者
を看護している母や、母にか
わってその児童を養育してい
る人に支給されます。

児童扶養手当を受ける権利
があっても申請しないと受給
できません。手当の支給要件
に該当するようになった日か
ら五年経過したときは請求す
ることができなくなりますの
で注意して下さい。

くわしい内容は、役場福祉
課（児童扶養手当担当 ☎78-
2113）まで、おたずねく
ださい。

おたずねください 育児休業制度 介護休業制度

この四月から育児休業法が
すべての事業所に適用されて
います。育児休業は男女とも
に対象になります。病気の人
を介護するための休業制度に
ついては平成十一年からの施
行ですが、今年の十月から、
すべての事業主は法律になら
ない制度を設けるように努めな
ければならないことになって
います。

くわしくは秋田県婦人少年
室（☎0188-62-668
4）におたずねください。

サラリーマンの 年末調整

年末調整は、毎月の給料や
ボーナスから差し引かれた所
得税と、一年間の給与総額に
対する年税額との差額を精算
するもので、サラリーマンに
とっては確定申告に代わる大
切な手続きです。

①扶養親族に異動のあった人
②各種保険料の控除を受けよ

うとする人

③配偶者特別控除を受けよう
とする人

などは、勤務先に忘れずに控
除申告書を提出してください。

詳しくは、役場財政課（78-
12112）または大館税務
署（☎0186-42-067
1）にお尋ねください。

農業情報報

テレホンサービスで
62-0029

農業改良普及センター

3～10日 冬期野菜の作り方
11～17日 省力・低コストの
稲づくり 18～24日 県北地
区の乳質の動向 25～30日

生活用品の整理の仕方（その
一）

ハローワーク 求人情報11月

男子募集Ⅱフロント係、工場
管理・業務管理、スタンド販
売員、販売配達、ホール内雑
役、長距離運転手、裁断工、
重機トラック運転手、土木作
業員、配管工（見習可）

女子募集Ⅱ経理事務、洋品販
売員、パチンコ店カウンター

係、美容師（見習可）、通信
部品製造工、製材工、土木工、
クリーニング受付パート、自
動車電話部品加工作業パート、
調理販売パート

係、理容師（見習可）、通信
部品製造工、製材工、土木工、
クリーニング受付パート、自
動車電話部品加工作業パート、
調理販売パート

難病の方の 相談と交流会

日時 十二月三日（日）
午前十時

会場 鷹巣阿仁広域交流セン
ター

内容 専門医の診察、療養指
導、医療ソーシャルワーカー
による生活、福祉相談、患
者会による交流

お問い合わせ先Ⅱ町保健セ
ンター（☎78-4272）

「エイズってどんな 病気」研修会

日時 十一月二十日（月）
午後一時～四時

会場 鷹巣阿仁広域交流セン
ター

講演 「共に生きる社会を目
指して」エイズと人権
情報センター全国事務
局長 五島 真理為先生

お問い合わせ先Ⅱ町保健セ
ンター（☎78-4272）

こんな時 障害年金が 支給されます

前号のこのコーナーでは
老齢基礎年金についてお知
らせしました。しかし長い
人生の途中で不幸にして病
気やケガで働けなくなっ
たら、どうなるでしょう。

国民年金係から

こんな時のために、障害
基礎年金の支給制度があり
ます。二十歳前に障害の状
態になった時、加入期間中
に障害の状態になった時は、
役場国民年金係（☎78-2
113）におたずねくださ
い。ただし、保険料の未納
があると受けることができ
ない場合があります。万一
の場合に備えて、保険料は
しっかりと納めておきたい
ものです。

おたよりです



はじめに、山村留学センター

まとはび学園を見学しました。夏休みのため学園のみんなと話ができなかったことがとても残念でしたが指導員の方のお話を聞きました。

「自分のことは自分でやる」「冬の寒いで野沢菜をつける」「テレビもマンガもおこづかいもない」「季節ごとのいろいろな体験」

すごくびっくりしました。でもこういふ学園があると、苦勞もたくさんあるとは思いますが、学校でもいろんな友達ができ楽しいだろうなと思いました。

北欧の杜公園も見ました。

まだ、全部完成していません。たけど、完成したらきつとびつくりするくらい、いい公園になると思います。完成したら家族みんなで来てみたいと思いました。ただ、あんまり公園が広いので、バッテリーカーやソーラーカーを貸してくれ

たらいいなと思いました。また、北欧のようなお店や宿泊できるところがあったらいいなと思いました。

そのほかにもたくさん施設の設が合川町にはありました。特に福祉施設が多く、その中にある「ひまわりの家」を見

ました。建物の中には、私たち子供が使える体育館もありました。私はそういう所だと、お風呂や行事にきたおじいさんやおばあさんとレクリエーションをしたりして交流できるのでいいと思いました。

また、まわりにはテニスコートや一年中できる屋内ゲートボール場、とうげいの施設などがありました。今、私の家の近くに老人ホームを建設中です。「ひまわりの家」みたいな施設がいっしょについていたら、私はおじいさんやおばあさんと遊びに行ってみ

いと考えました。

(皆瀬村・小六・佐藤みゆきさん 夏休みに当町を訪れた感想の一部です)

アイラブ ゆうちゃん

浜本ひし



善意のご寄付

9月届・敬称略

【香典返しにかえて】

次の方々から香典返しにかえて町社会福祉協議会へご寄付いただきました。

ご芳志に感謝いたします。

東根田 桜田 幹夫

美栄 水戸 義行

新田目 安部 義弘

羽根山 金田 直人

川井 佐藤 功

川井 佐藤 清一郎

上杉 関 源一

上小阿仁村 萩野 芳昭

岩沢呉服店 亡父 芳郎

小笠原洋品店 (株) ヤクルト本社

【物品寄贈】

上小阿仁村の武石鉄工場

(小沢田) から、県発明展で

協会長賞などを受賞した同社の「簡易焼却炉」一基を町に寄付していただきました。消却炉は農村環境改善センターに設置され「火力が強いし、使い勝手がいい」と喜ばれています。



ご応募ください

問1 合川東小・南小は今年?周年 問2 大野台に愛生園ができて今年は何?周年 問3 合川町ができて今年は何?周年

応募先|| 役場総務課(住所は最後のページ) 締切|| 11月21日(着信) 応募方法|| 答、住所、氏名を記入。他に、おたより、イラストなど自由にどうぞ。(このページで紹介するかもしれません) 正解者の中から二人に記念品を送ります。

前号の当選者|| 増沢・奈良太吾さん、木戸石・藤島葉子さん

慶(弔)だより

(9月届)

【お誕生おめでとうございます】

子ども	ご両親	
小野 ^{ちかこ} 千賀子ちゃん	安 則さん 智保子さん	(木戸石)
松岡 ^{のぞみ} 望ちゃん	幸 嗣さん 厚 子さん	(弥 栄)
藤島 ^{じゅん} 惇ちゃん	悟 さん 幸 子さん	(木戸石)
近藤 ^{りか} 里香ちゃん	利 徳さん みさ子さん	(松ヶ丘)
豊村 ^{まさや} 将哉ちゃん	利 広さん 江利子さん	(美 栄)
和田 ^{としや} 稔也ちゃん	文 幸さん 早 苗さん	(林 岱)

【謹んでおくやみ申し上げます】

佐藤清一郎さん 川 井 功 父
安部 キエさん 新田目 義弘 母

【ご結婚いつまでもお幸せに】

(木村 伸昭さん	下	杉
杉 渕 映子さん	増	沢
(工藤 昭成さん	下	杉
成田 慶子さん	下	杉



まち

平成7年9月末日現在

人口

男 4,149人 (3人増) 女 4,557人 (増減なし)

計 8,706人 (3人増)

世帯数 2,923世帯 (1世帯増)

季節のアップ



菊 (南保育園前)

未来の夢

10月に東小学校と南小学校の120周年記念式典があった。その中で100年後の未来の合川の姿が演じられ、大変興味をひかれた。

先生や、テレビ・漫画の影響が多分にあると思われたが、それでも大人たちには絶対に語れないような世界で、こんな夢を描くのは子どもたちの特権であると感じた。合川の未

来は環境を重視した居住地域で、未来の大館能代空港には世界からお客さんが来て、世界のレストランができていた。

私も5年先にはそれに近い施設が欲しいと思っていたが、100年先の姿まではなかなか思い描けなかった。子どもたちに教えられ、自信をつけさせてもらった気持ちでいる。(陽太郎)

町長室からトンビの目

だいじ

表紙題字



にしほいくえん さくらぐみ
かねた ゆうこさん

うんどうかいのおうえんがっせんで、あかぐみのたいこをたたきました。みんなをならべせたりしました。いま、いちばんたのしいのは、ほいくえんでともだちとあそぶ「かぞくごっこ」です。

広報あいかわ

No.448

平成7年11月1日

合川町役場総務課

☎ 018-42

秋田県北秋田郡合川町新田自宇大野82-2

○ T E L (0186) 78-2100

○ F A X (0186) 78-3277

日	曜	行 事	厚生員訪問
1	水	糖尿病予防教室③(ひまわりの家AM:9:30~) 母子手帳交付日(保セ)	道 城、桃 栄
2	木	“かめる”子を育てる 母と子講座(北保育園PM1:30~)	上 杉、下 杉
3	金	文化の日、ウォークラリー	
4	土		松ヶ丘
5	日	わんぱくフェスタ	
6	月	痴呆ねたきり予防合川町集会(農セPM1:30~)	合 川、川 井
7	火	大そうじ(9日まで) 移動保健室(摩当AM10:00~)	李 岱、新田目
8	水	二才児歯科健診(保セPM0:30~)	羽根山、東根田
9	木	地区巡回栄養教室・移動保健室(ことぶき荘AM10:00~)	西根田、芹 沢
10	金		三 里、摩 当
11	土	町綱引き大会	上杉、道城、松ヶ丘、新田目、木戸石
12	日		三木田、鎌 沢
13	月		休館日
14	火	移動保健室(雪田AM10:00~、大内沢PM1:30~)	杉山田、松ヶ丘
15	水	母子手帳交付日(保セ)	木戸石、八幡岱
16	木	移動保健室(福田AM10:00~)	増 沢、美 栄
17	金	親子ふれあい広場(松ヶ丘児童館AM10:00~) 三種混合予防接種(保セPM2:00~)	桃 栄、道 城
18	土		下 杉、上 杉
19	日		休館日
20	月		川 井、合 川
21	火	健康大学(保セPM1:30~)	新田目、李 岱
22	水	育児相談、離乳食指導(保セAM9:30~)、移動保健室(杉山田PM1:30~)、ふるさとの産業を学ぶ会(AM9:30フェルコン)	東根田、羽根山
23	木	勤労感謝の日	松ヶ丘(映写会)
24	金	一才半児健診(保セPM0:30~)	芹 沢、西根田
25	土		三 里、摩 当
26	日		八幡岱、木戸石
27	月		休館日
28	火	健康づくり学級	鎌 沢、三木田
29	水	移動保健室(三木田AM10:00~)、風疹予防接種(保セPM2:00~)、ゆうパック第3回発送	松ヶ丘、杉山田
30	木	リハビリ学級(保セAM10:00)	美 栄、増 沢
		(農セ=農村環境改善センター 保セ=保健センター 町体=町民体育館 体育館行事は11ページ)	